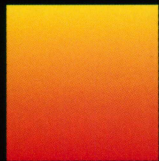
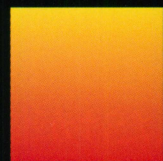


a mike figgis film



HOTTEL

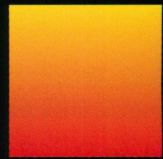
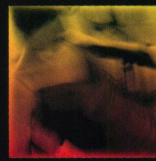
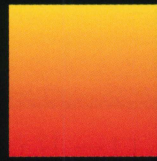
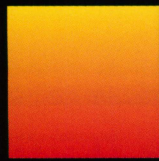
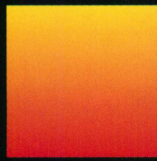
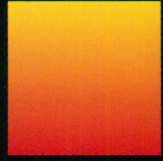


ジョン・マルコヴィッチ / マックス・ベイズリー / サフロン・バロウズ / ヴァレンティナ・ナチュレル / ヴァレリア・ゴリノ / サル・マノハエック
リス・エヴァンス / ジェイソン・アイザック / ルーシー・リュウ / ミア・マエストロ / キアラ・マストロヤンニ

パートレイルズ / ジェリアン・サンス / デヴィッド・シム / イマー
監督・製作・演出 マイケル・フィッギス 製作 映画制作会社「アムステルダム」 製作プロダクション「アムステルダム」 共同製作「スリム・キム・スリム」
撮影「トリック・アレン・サントス・シュワート」 音楽「アンソニー・ミンゲラ」 プロダクション「アムステルダム」 編集「ジョン・アスター」 マイク・フィッギス

www.hotel-movie.jp

マイク・フィッギス監督作品



妖しい夢を回し飲み。

12人のハリウッドスターによる究極のエロスとグルメの一夜——

R-15

a mike figgis film

「リーピング・ラスベガス」

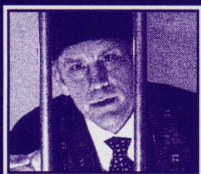
監督マイク・フィッグスと

ジョン・マルコヴィッチ、サルマ・ハエック、ルーシー・リュー、デヴィッド・シュワイマーら

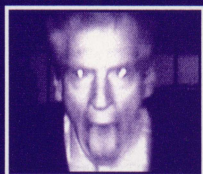
12人のハリウッドスターが、

イタリアのヴェニス・リド島の最高級ホテルを舞台に贈る 究極のエロスとグルメの一夜。

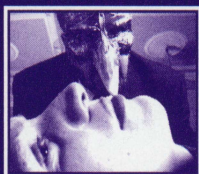
顔ぶれはゴージャス、舞台はロマンティック、そして誰もがミステリアス……。



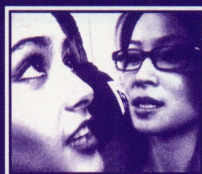
檻に入れられた
ジョン・マルコヴィッチ
〔「マルコヴィッチの穴」〕



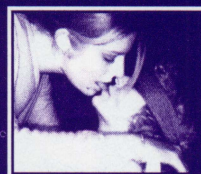
次第に壊れていく
個性派俳優
ジュリアン・サンズ
〔「眺めのいい部屋」〕



突然、昏睡状態に陥った
リス・エヴァンス
〔「ノッティングヒルの恋人」〕



ケンカを売る
サルマ・ハエック〔「フリーダ」〕と
バトルに応じるルーシー・リュー
〔「チャーリーズ・エンジェル」〕



誘惑するキアラ・マストロヤンニ
〔「デブラ・ウィンガーを探して」〕と
服従させられる
ヴァレリア・ゴリノ〔「フリーダ」〕

SEX, CINEMA & MURDER

大人だけが愉しむことを許された(R-15指定)ダークでセクシュアルな物語

物語の舞台はヴェニスのリド島に佇む、どこか不気味で怪しげなホテル。ちょうどイギリスの劇作家ジョン・ウェブスターの残酷でロマンティックな「マルフィ公爵夫人」を映画化しようという撮影クルーが宿泊中。しかし、出資者、プロデューサー、監督、俳優の愛と欲望が絡み合っ

撮影はなかなか進まない。さらに、監督が何者かに銃で撃たれて昏睡状態に陥ってしまう。そんな大騒動の中、いつの間にかホテルの宿泊客が一人、また一人と消えていく。ホテルに隠された秘密とは？ トレント殺害をたくらんだ真犯人は？ 果たして映画は完成するのか？

とても不思議な映画です。

ストーリーを追うなんてつまらない事をしないで知的な興奮を楽しみましょう。

おすぎさん(映画評論家)

これほど陽気な退廃と華麗な虚無は知らない。官能と恐怖がこんなに贅沢に表されている映画は初めてということだ。

岩井志麻子さん(作家)

俳優は全員セルフメイク。毛穴やしわの間から人間性がにじみ出ている、肌のアラが物語に深みを与えています。

辛酸なめ子さん(漫画家)

M・フィッグス万歳！なんて奇特な人！ものを創作する人間にとって非常に刺激的な作品です。

早見 純さん(カルト漫画家)

ゴージャスなほどに悪趣味。ハッキリ言って「変」なのだが、なかなか忘れられない1本。

滝本 誠さん(評論家)

なんだこれは、と思っいると、いつのまにかはまってしまふ面白さ。一晩泊まったら、帰れない。

新藤純子さん(映画評論家)

監督も役者も大真面目。だから、どこで笑うかは貴方が決めるべきだ。

森 奈津子さん(小説家)

賛否は分かれるだろうが、果敢に挑戦するフィッグスに共感。サブロン・パロウス、デヴィッド・シュワイマーの存在感が際立つ。

江口征男さん(建築家)

何とも言えない無気味さとエロに引き込まれる感じが気持ち良く、独特の暗さの中に笑いが込み上げてきて最高！青白く歪んだホテルの外観がとても好き。

奥原しんこさん(イラストレーター)

ミステリアスな緊張感とエロの耽美さが目が離せなかった。

神崎京介さん(作家)

解釈がひとつだけということは信じない。それでは今日の私達には不十分だからだ。

マイク・フィッグス

※原不同

2001年/カラー作品/イギリス・イタリア合作映画/ヴィスタサイズ/上映時間116分/ドルビーデジタル/日本語字幕/鎌田郁子/提供:パイオニアLDC/配給:シナジー
www.hotel-movie.jp

2004年2/7 sat. 身体も火照るロードショー!

2/7(Sat)~2/13(Fri) : 3:20 : 5:30 : 7:40

2/14(Sat)~2/20(Fri) : 8:50 レイトショー

当日: 一般1,700円/大学生1,400円/シニア1,000円

特別鑑賞券1,400円(税込)

※劇場窓口・チケットぴあなどで好評発売中!



大阪市淀川区十三本町1-7-27サンボードシティ6F

最急・十三駅西口より徒歩3分

第七藝術劇場

06-6302-2073
http://www.nanagai.com/